



練馬区立開進第一中学校

# 開進一中だより

平成26年度 第6号 発行日：平成26年10月30日(木)

## 誠実な人

校長 古山 真樹

今回は、＜教育目標を考える＞の第2弾「誠実な人」について考えてみましょう。私は、この誠実という言葉が大好きで、自分自身どんなときでも誠実でありたいという願いをもっていますが、それができているかというとはなはだ疑問です。

さて、誠実な人とはどんな人をいうのでしょうか。簡単に辞書的な意味を言えば「うそ偽りがなくまじめなこと、真心が感じられるさま」となります。もう少し道德の価値項目等を参考に具体的に記してみましょう。そうすると誠実な人とは、

- ・ 素直な心をもって、思いやりが深く、常に気配りが利いて相手の立場になって考えることができる人。
- ・ 自分の言動に責任をもち、守れない約束はしない人。また、言い訳をせず、自分の非は素直に認めて弁解をせず、自己正当化をしない人。
- ・ 常に裏表のない言動で人に接し、いい加減なことはせず、手抜きをしない人。
- ・ 謙虚で献身的、他人のために尽くそうという純粋な心を持っている人。

このように羅列すると、ああ、どれもできていないなと情けなくなってしまう。気持ちはあっても行動に移せなかったり、自分が急いでいる時、落ち込んでいる時に、いつでも同じように人に接しているかという、なかなか容易ではありません。

改めて考えると、難しいことだからこそ教育目標としてふさわしい言葉だなと感心してしまいます。常に誠実でありたいという理想をもち、一日を振り返って「今日は誠実に生きられただろうか」と自問自答しながら、自分を高めていきたいものです。

さて、ちょっと強引かもしれませんが、誠実な人の理想形は、宮沢賢治の「雨にも負けず風にも負けず」に表れているような気がします。この詩の後半の一節を紹介します。

「～東に病気の子供あれば、行って看病してやり、西に疲れた母あれば行ってその稲の束を負い、南に死にそうな人あれば、行って怖がらなくてもいいと言い、北にけんかや訴訟があれば、つまらないからやめろと言い、日照りの時は涙を流し、寒さの夏はおろおろ歩き、みんなにでくのぼうと呼ばれ、褒められもせず、苦にもされず、そういう者にわたしはなりたい」 (\*この詩は漢字とカタカナで旧かなづかいで書かれていますが、分かりやすくするために漢字とひらがなの現代仮名遣いで記しました)



宮沢賢治も誠実に生きたいと願っていたのではないのでしょうか。いやもっと気高い崇高な境地なのかもしれませんが、彼の素晴らしい生き方が伝わってきます。

最後になりますが、こういう機会に人としての生き方を考え直すのもいいものです。そして、難しく考えず、ちょっとした優しさ、気遣いのできる人でありたいと願います。

## 学力・学習状況調査の結果から

### ◎全国学力・学習状況調査（3年生対象）

4月に行われた全国学力・学習状況調査は、国語A（知識）・B（活用）、同じく数学A・B及び生活・学習意識調査が実施されました。本校は、4教科とも全国、東京都の平均正答率を上回る結果となりました。しかしながら、生活・学習意識調査では、問題点も見いだされました。その質問項目が以下のものです。

- ・1日どれくらいの時間テレビやビデオ・DVDを見たり、聞いたりしますか。
- ・1日どれくらいの時間テレビゲームをしますか。
- ・1日どれくらいの時間携帯電話（含むスマホ）で通話やメールをしますか。

この三つの項目で、「3時間以上」と答えた人が、全国及び東京都の平均より5%以上多く見られました。しかし一方で、

- ・普段（月～金）1日どれくらい勉強しますか。（学習塾、家庭教師含む）

この質問には、3時間以上と答えた人が18.5%、2時間以上と答えた人が28.8%と都平均より10%も高い数値でした。別の質問で、「塾に通っていない」と答えた人が24%と都平均よりも8%、全国平均よりも16%少ない数値でした。このことから、塾に通っている生徒が多く、塾では勉強するが、家庭学習はあまりせず、家ではテレビ、ゲーム、携帯に夢中になっている人が多いという結果です。家庭での時間の過ごし方に問題があるようです。

学校における質問でうれしかったことが次の3点です。

- ・授業の初めに目標（めあて・ねらい）が示されていますか。
- ・400字詰め原稿用紙2～3枚の感想文や説明文を書くことは難しいと思いますか。
- ・「総合的な学習の時間」では、自分で課題を立てて、調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいますか。

「目標が示されていますか」に関しては、「はい」と答えた生徒が全国平均33%に対して、本校は67.4%でした。作文に関しては、「難しい」と答えた生徒が全国平均よりも12%少ない数値でした。また「調べ学習・発表」については、「取り組んでいる」と答えた生徒が87%で、全国平均の55%を大きく上回る結果でした。このことから、日頃の授業では、教師より示された明確な目標に向かって学習を進め、作文を書くことが苦にならないようになり、学習指導要領に示された「調べ学習・探究学習」の場を多くもって、探究心が養われていることがわかります。

### ◎東京都「生徒の学力向上を図るための調査」（2年生対象）

7月に行われた、国語・社会・数学・理科・英語の学力調査の結果もたいへん良好なものでした。国語で7.7、社会4.8、数学5.3、理科6.6、英語5.2と東京都の平均正答率をそれぞれ上回る数値でした。各教科の学習への「関心・意欲・態度」もそれぞれ5%以上うわまわっていますが、特に国語では、都平均が46.8%に対し、本校は79.7%とすばらしい数値でした。2年生も、ぜひこのまま意欲をもって各教科の学習に励んでいてもらいたいと思います。

#### ～11月の主な予定～

11月 1日（土） 文化発表会  
4～10日 進路面談（3年）

8日（土） 第二土曜授業日  
13～14日 中間考査（3年は12日から）